

2021年度事業報告書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

1. 会議に関する事項

(1) 通常総会の開催

令和3年5月13日（木）に名古屋にて第10回通常総会を開催し、下記全議案について議決した。

（議案）

- 第1号議案 2020年度事業報告承認の件
- 第2号議案 2020年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 2020年度監査報告の件
- 第4号議案 2021年度事業計画承認の件
- 第5号議案 2021年度収支予算案承認の件
- 第6号議案 役員交代に関する件

(2) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	出席者数	議案	議決の結果
①	R03年5月10日	書面	1. 2020年度決算報告書の承認 2. 2021年度予算案の承認	可決
②	R03年6月24日 TKP 名古屋ルーセントタワー	10人	1. 第25回国際ほうろう会議の京都開催を2022年10月に延期することの承認 2. ホームページリニューアルの承認	可決 可決
③	R03年9月17日	書面	1. 国際ほうろう会議の立替金覚書の承認	
④	R03年10月8日	書面	1. 国際ほうろう会議の日本珪瑯工業会とTOMATEC(株)共催の承認	可決
⑤	R04年3月15日 TKP 名古屋ルーセントタワー16F B室	10人	1. 2021年度事業概況報告について 2. 2021年度収支決算見込みについて 3. 2022年度事業計画案及び収支予算案 4. 国際ほうろう会議開催日程変更案 5. 2022年度通常総会開催の日時及び開催場所について 6. 総会までの間の工業会経費暫定支出について 7. 役員改選について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

2. 事業の実施状況

(1) 工業会の運営に関する件

i) 会員の退会・入会

退会 賛助会員の(株)鶴弥、(株)森本製作所の2社が3月31日で退会

入会 無し

現会員数 正会員 12社 賛助会員 6社 計 18社

ii) IEI (国際ほうろう協会) に関して

第25回国際ほうろう会議の日本(京都)開催準備に関する活動。

	日程	活動内容
①	2021年5月26日 WEB会議	① オンライン開催、ハイブリッド開催の検討結果の報告。 →運営費が増加し、参加費が上昇する。オンライン参加費の問題もあり、実施は難しいとの判断。 ② 開催延期案(2022年10月～11月)の検討。 →工業会理事会、総会(6月24日)で延長案承認。
②	2021年8月30日 WEB会議	① 立替金覚書の改訂、並びに役割分担について討議 →書面理事会で反対意見あり。
③	2021年9月21日 WEB会議	① 2022年10月開催への対応状況の報告。 (技術セッション講演会発表の応募 35件) ② 立替金覚書(案)の件 ・万が一、第25回国際会議の収支がマイナスになった場合、マイナス分の負担は全額 TOMATEC が補填する。 ・国際会議は日本珪瑯工業会と TOMATEC の共催とする。 →書面理事会の開催で承認
④	2021年10月13日 WEB会議	① 書面理事会の承認を確認。(立替金管理表の共有) ② 2022年10月開催の再延期について状況報告。 技術セッションの応募内容の報告
⑤	2021年11月25日 WEB会議	コロナ禍が続く外国人入国規制が長引き、2022年10月開催に影響することを懸念。開催再延期の準備を検討。
⑥	2022年1月13日 WEB会議	開催の再々延期を2023年10月～11月で調整し、IEIへ延期の報告をすることを確認した。
⑦	2022年1月28日 WEB会議	① IEIより2023年10月への延期案への抵抗があり、IEI並びに京都国際会館と調整の結果、2023年5月8日～10日開催で了解が得られたことが報告された。→3月理事会で承認。

備考：

- 1) 第25回国際ほうろう会議（京都）の延期内容
 期日：2023年5月8日(月)～5月10日(水)予定
 会議場：国立京都国際会館

(2) 技術・技能の向上に関する事項

i) 技術委員会の活動

2021年10月5日 WEB 会議で開催し、第2回通信講座の報告並びに第5回技能検
 定試験について討議。第5回技能検定は、学科試験のみ開催することが決定し、1
 月29日実施で進めることが確認された。実技試験は試験会場のソーシャルディス
 タンスの問題で環境が整った時点で実施を検討することになった。

ii) ほうろう技能検定に関する活動（技術委員会）

第2回通信講座を4月～8月に実施。第5回ほうろう技能検定試験は、学科試験
 のみオンライン方式で1月29日に実施した。活動内容は下記の通り。

	時 期	活 動 内 容
①	4月～8月	・第2回通信講座開催（4事業所、10名が受講し、第1回配布4月、 第2回配布5月、第3回配布6月、第4回配布7月と4回を受講）。 ・8月に修了書と通信講座のまとめを受講者に送付。
②	10月～11月	・第5回技能検定学科試験開催案内を発送し、受験者募集（9事業 所 23名の応募を受付けた）。 ・受験者への受験書類並びに事業所毎の受験準備の手順書を送付。
③	12月～1月	・事業所毎の受験会場の予備確認をオンラインで実施（1/11～1/13 日）。 ・学科試験1/29日（土）実施（各会場をオンラインで結び、受験者 22名（2級21名、1級1名）受講し、大きな問題もなく終了した）。
④	2月～3月	・学科試験採点と結果を技術委員会（3/2日WEB会議）で報告（2 級学科合格12名（不合格9名）、1級学科合格1名）。1級、2級学 科合格者にはそれぞれ学科等級認定証、また2級実技合格者で学科 合格2名には2級合格認定証と記念品を贈呈した。添付資料① 参 照
備 考		第5回技能検定実技試験は日程検討中。また、第3回通信講座の実 施検討中。

iii) 技術講演会の開催

ほうろう技術講演会はコロナウイルス感染の影響を考慮し、オンライン方式で2021
 年11月26日（金）に開催された。講演項目は下記の通り。

	講演会演題	講演者
①	SDGs/ESG/CSR と CSV の統合化経営	青山学院大学 教授 玉木欣也
②	ISO 4531 に基づく元素の溶出傾向	TOMATEC(株) 角森健一
③	キッチンパーツのホーロー設計について	タカラスタンダード(株) 河合俊輝

iv) 日本セラミックス協会珪瑯部会幹事会の開催

2021年度の幹事会・総会は、すべてオンラインによるWEB会議で次の通り開催された。

①	年月日	2021年4月28日(水)
	場 所	WEB会議
	議 題	(1)2020年度事業報告、決算報告 (2)2021年度予算・事業計画(技術講演会)の打ち合わせ (3)SDGsセッション共催の件 (4)ISO規格関連
②	年月日	2021年6月10日(木)
	場 所	WEB会議
	議 題	(1)技術講演会に関する打ち合わせ (2)ISO規格関連報告
③	年月日	2021年8月4日(水)
	場 所	WEB会議
	議 題	(1)玉木教授と講演会に関するWEB面談 (2)技術講演会に関する打ち合わせ (3)セラ協会長・支部会意見交換会報告 (4)ポスター賞選考委員選定 他

v) ISO/TC107規格国内委員会の活動

- ① 第33回ISO/TC107総会(2021年)は、Virtual Zoom Meeting(WEB会議)で9/15日に実施された。TC107/WG2日本担当としてJEA事務局が参加した。
- ② ISO/TC107規格検討委員会、2022年2月1日WEB会議が開催され、参加した。
- ③ ISO規格の投票について国内検討を実施し、9規格の投票実施、7規格について検討中。⇒添付資料② 参照

(3) 環境対策

ほう素ふっ素の暫定排水基準に対するフォローアップの活動を下記の通り実施した。

	活 動 経 緯
①	ほう素ふっ素暫定排水基準フォローアップ調査票(業界団体、個別事業者)調査票提出 令和3年8月31日(電子メール書類)
②	令和3年10月5日、排水処理委員会による現地調査(春日井化工(株)様)が実施された。オンラインで現地報告、工場説明が行われた。

第1号議案

③	令和3年度 第3回排水処理技術検討会開催 年月日 令和3年11月15日(金) 場所 WEB会議 (teams会議で実施された) 議題 ①令和2年7月以降の各事業所の対応について、②令和4年7月からの 暫定排水基準について(延長を希望)、③現地調査の報告 *2事業者並びに事務局がヒアリングに出席した。						
④	・検討会での委員指摘事項について、各事業者より対応内容を報告し、暫定基準 値の延長を要望(12/24日最終メール対応)。 ・令和4年1月31日の中央環境審議会排水専門委員会にて、ほうろう鉄器製造 業のほう素ふっ素暫定排水基準の延長が承認された。⇒添付資料③ 参照						
⑤	2022年7月～2025年6月の暫定排水基準(予定)						
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>ほう素</td> <td>ふっ素</td> </tr> <tr> <td>ほうろう鉄器製造業</td> <td>40ppm</td> <td>12ppm</td> </tr> </table>		ほう素	ふっ素	ほうろう鉄器製造業	40ppm	12ppm
	ほう素	ふっ素					
ほうろう鉄器製造業	40ppm	12ppm					

(4) 安全対策事業

i) 下記の通り器物部会を開催した。

① 2021年8月19日(木) WEB会議(出席 7名)
<p>討議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) IH認定試験、試験材発送依頼、2021年度マーク契約について 2) 工業会ホームページのリニューアルについて 3) JIS R 4302(酸洗減量測定方法)見直しについて 4) ほうろう技能検定試験について
② 2021年9月22日(水) WEB会議(出席 4名)
<p>討議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 新ホームページの製品紹介ページの作成について 2) 認定マーク試験材送付の依頼
③ 2022年3月7日(月) WEB会議(出席 6名)
<p>討議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ホームページの挿入画像の更新について 2) 画像担当者の選定

ii) 2021年度IH認定マーク承認検査試験実施

日用金属製品検査センター、瀬戸窯業技術センターに試験を委託。

3社(野田珪瑯(株)、富士珪瑯工業(株)、阪和ホーロー(株))と認定マークの契約書を締結した。

(5) 消費者対策

消費者、消費者センターからの相談、事業者からの相談、メーカー紹介等の問い

第1号議案

合わせに対応した。2021年4月~2022年3月までに33件の問い合わせを受け対応した。(添付資料④を参照)

(6) 情報サービス

i) ホームページのリニューアルを2021年7月~12月に実施し、12月1日に新HPを公開した。活動内容は下記の通り。

	日程	活動内容
①	6月24日	理事会、総会にてスターテック㈱に依頼することが了承される。
②	7月	1) スターテック㈱と打ち合わせ、リニューアル進め方の確認他 2) HP制作費支払(振込み) 3) スターテック㈱と第1回進捗打ち合わせ
③	8月	1) 会員へHPリニューアルの案内メール配信 2) 会員からの画像、写真等の収集、ページの編集
④	9月	1) HP制作(特に製品紹介)について、9/24日富士琺瑯㈱とスターテック㈱面談(製品紹介ページの改善と自社編集について要望) 2) HP(工業会紹介、会員紹介、ロゴ等)資料作成と改訂、編集作業。 3) 製品紹介ページの画像収集とレイアウト編集作業。会員への進捗報告
⑤	10月	1) リニューアルサイトを会員に配信し、修正、追加編集の作業 2) ホームページ(製品紹介)の自社編集希望の確認 3) サイトの完成と検収(10/26日)、ただし、修正作業は継続
⑥	11月	1) 製品紹介ページの管理規程(案)の作成 2) 自社編集希望社の管理者への管理者講習の実施(11/29日)
備考		
1) 12月1日、新ホームページ公開。直近1カ月のアクセス数 900件		
2) 2月16日、国際琺瑯会議のお知らせ欄更新(開催日程の再延期、開催要領)		

ii) ほうろう鉄器出荷統計、鋳物ほうろう浴槽出荷統計のまとめと関係先への配布。
並びにほうろう部品に係る燃焼機器出荷統計のまとめを関係先に配布。

(7) 関連業界との交流

関連業界(日用品工業団体協議会、全国中小企業団体中央会、日本金物卸商組合)との交流は、金物卸商賀詞交歓会は実施されたが、その他の研修会、講演会はオンライン開催で参加した。キッチンメーカー、浴槽メーカー等で組織されるキッチンバス工業会の行事(台所・お風呂の川柳:2021年11月2日表彰式)は、縮小して開催され、参加することでほうろう製品の普及を図った。

第1号議案

- (8) 中小企業庁【中小企業経営強化法】証明書発行業務に関して
中小企業経営強化税制の拡充による器具備品の品目が追加され、工業会がその
認定業務（証明書発行）の委託を受け中小企業庁に報告。
2021年4月~2022年3月まで申請件数 0件

以上